

令和6年度特集展

お札の模様

流線

が描く Art

工芸官作品展

2025.1.15(水) - 3.9(日)

入場無料
Admission Free

独立行政法人国立印刷局
お札と切手の博物館

【住所】〒114-0002 東京都北区王子1-6-1

【電話】03-5390-5194

【URL】<https://www.npb.go.jp/museum/index.html>

【開館時間】9:30~17:00

【休館日】月曜日

(祝日の場合翌平日)、2/9

【アクセス】

JR京浜東北線「王子駅」(中央口)

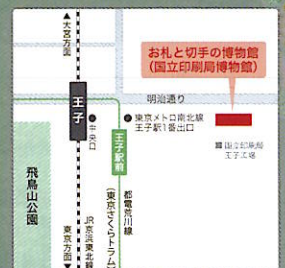
下車徒歩3分

東京メトロ南北線「王子駅」(1番出口)

下車徒歩3分

都電荒川線(東京さくらトラム)「王子駅前」

下車徒歩3分



令和6年度特集展

お札の 模様 流線 が描く

Art 工芸官作品展

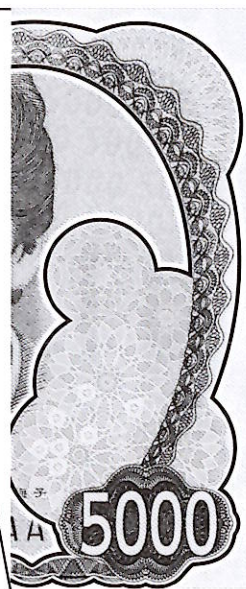
工芸官と呼ばれる国立印刷局の専門職員は、お札の原版の彫刻や、すかしの作製に携わるほか、お札のデザインに欠かせない幾何学模様「彩紋(さいもん)」の作製も行っています。

彩紋は、数学的知識をはじめ、創造力、デザイン力を駆使して作製される特別な模様で、偽造防止を目的に150年前からお札に採用されてきました。線と線との粗密や混色まで計算された精緻な流線の模様は、重厚感と華やかさがあり、一つ一つが芸術品といえます。お札においては、主役たる肖像や文字と調和し、これらを引き立てる「名脇役」となっています。

本展では、彩紋を主役とし、技術練磨や研究などを目的に工芸官が作製した「彩紋画」をご紹介します。彩紋の曲線や精緻な表現を活用した芸術性の高い流線のArtをぜひ会場でご覧ください。



現在の5000円に採用された
さまざまな彩紋
日本銀行券 F5000円 令和6(2024)年



工芸官が作製した
彩紋デザインの一部

イベント
無料

凹版印刷体験

お札に使われる印刷方式「凹版印刷」を体験できます。
完成した印刷物は、記念にお持ち帰りいただけます。



【所要時間】 体験時間約20分+乾燥時間10分

【開催日時】 以下の各日10:00~11:50(受付開始9:50~)、
13:10~16:00(受付開始13:00~)

2025年2月 1日(土)、2日(日)、7日(金)、8日(土)、11日(火祝)、14日(金)、
15日(土)、16日(日)、21日(金)、22日(土)、23日(日)、24日
(月祝)、28日(金)

2025年3月 1日(土)、2日(日)、7日(金)、8日(土)、9日(日)

※体験には約30分程度の時間を要するため、早めに受付を終了する場合があります。ご了承ください。
※体験の対象者は小学生以上とさせていただきます。